

RISMON REPORT

リスモン通信



証券コード：3768

2022年3月期 2021年4月1日～2022年3月31日

**PICKUP
NEWS**

P1 社長メッセージ

新たな挑戦と、独自データベースの拡充へ

P3 DX認定事業者認定されました！

新たな挑戦と、独自データベースの拡充へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年3月期は、依然として新型コロナウイルス感染拡大の影響が続き、また世界情勢の変化や原材料価格の高騰など、厳しい状況でありましたが、株主の皆様やお客様の多大なるご支援のもと、7期連続で過去最高益を更新し、11期連続となる増配や20周年記念株主優待を実施することができました。また、株式会社シップスの株式取得など長期ビジョン RismonG-30および第7次中期経営計画に掲げる事業投資においても積極的に実施し、当社グループの規模も拡大いたしました。

当社は、10年以上に渡り、与信管理に必要な独自データベースを収集、メンテナンスを行い、RM格付の精度を向上させてまいりました。2020年12月より当社の独自データベースをマスターデータとしたサービスをスタートさせ、2022年2月に与信管理サービスを全面的にリニューアルし、当社が独自で保有する500万社超の企業情報によるサービスを提供しております。データベースのさらなる拡充のために積極的に投資を実行し、DX(デジタルトランスフォーメーション)への取り組みも進めております。

新たな挑戦を進めるべく、企業理念「顧客を大切にしてい共に繁栄しよう」「プロフェッショナリズムを繁栄の源泉にしよう」を念頭に、長期ビジョンのキーワード「新しいスタンダードを提供する」のもと、多様化するニーズに応え、Added Value＝付加価値を創出するサービスを提供し、当社グループの企業価値向上に努めてまいります。

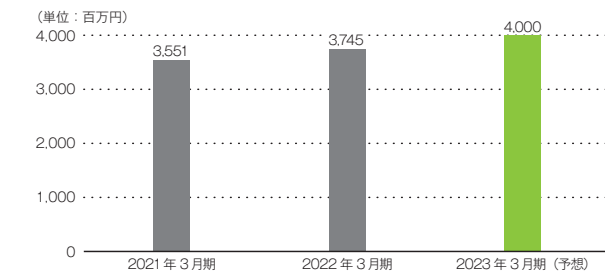
引き続き、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
藤本 太一

来期も順調に成長の見通し

2022年3月期の業績

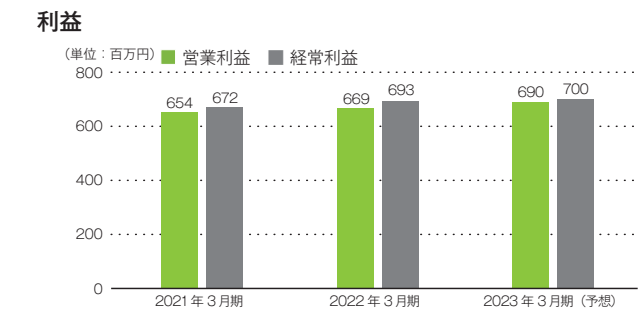
2022年3月期は、主力の与信管理サービス事業は年間を通してASP・クラウドサービスの利用が増えたこと、ビジネスポータルサイト事業は顧客の在宅勤務等により利用が伸長したこと、その他サービスは中国における信用調査レポート等の利用が増加したことから、連結売上高は3,745百万円(前期比105.5%)、営業利益は669百万円(同



今後の見通し

当社は、2022年3月31日をもちまして、株式会社東京商工リサーチとの業務提携を解消いたしました。これにより与信管理サービスの退会数増加や、リニューアルキャンペーンによる一部サービスの割引提供などがあるため、一時的に売上を押し下げるものの、新規の入会数やリニューアル後の利用件数も堅調に推移しており、事業に与える影響は一時的かつ軽微なものを見込んでおります。また、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、世界経済の先行きは不透明な状況ですが、ワクチン接種率が高まるとともに緩やかに回復していくこと、当社の売上の78.4%は法人会

102.3%)、経常利益は693百万円(同103.1%)、親会社株主に帰属する当期純利益は459百万円(同104.8%)となりました。売上高は6期連続で増収、利益は7期連続で過去最高益を更新いたしました。これにより11期連続で増配をすることができました。



員向けビジネスとなっており、下振れリスクは比較的低いことを前提に、2023年3月期は売上高4,000百万円(2022年3月期比106.8%)、営業利益690百万円(同103.0%)、経常利益700百万円(同101.0%)、親会社株主に帰属する当期純利益465百万円(同101.3%)を予想しております。



(左から)堀社外取締役、田邊社外取締役、奥村社外取締役、太田社外取締役、鈴木社外取締役、藤本代表取締役社長

Added Value～付加価値を創出!

DX認定事業者に認定されました!

当社は、経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度^{（※1）}に基づく「DX認定事業者」としての認定を取得しました。クライアントへのDX化支援、AI活用による自社保有データの分析促進、デジタルプラットフォーム活用による業務効率化に取り組んでおります。また、サービスにおいては、「e-与信ナビ 反社チェックヒートマップ」、「リスモンAI与信管理PDF」、「リスモン企業データベースAPI連携サービス」等のAI技術を活用した商品を展開しております。

※1 DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づく認定制度です。デジタル技術による社会変革を踏まえた対応指針が記された「デジタルガバナンス・コード」に沿って、経営ビジョンの策定やDX戦略・体制の整備を行い、DX推進の準備が整っている事業者を国が認定しております。



「えるぼし」三段階目認定を取得!

当社は「女性活躍推進法」に基づき、女性の活躍推進に関する取り組みの実施状況が5つの評価項目のすべての要件を満たす優良な企業として、厚生労働大臣から「えるぼし」三段階目認定を取得しました。^{（※2）}

今後も、女性社員のキャリア支援を強化するなど女性活躍を推進するとともに、すべての社員にとって「働きがい」のある職場づくりに努め、多様な人材がさらに活躍できる企業を目指してまいります。

※2 えるぼし認定とは、女性活躍推進法に基づき、一般事業主行動計画^{（※3）}の策定・届出を行った企業のうち、女性の活躍推進に関する取り組み実施状況の優良な企業が、厚生労働大臣により認定を受ける制度です。「採用」「継続就業」「労働時間等の働き方」「管理職比率」「多様なキャリアコース」の5項目に基づき、企業の取り組み実績が全3段階で評価されます。

※3 一般事業主行動計画とは、次世代育成支援対策推進法に基づき、企業が従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や、子育てをしていない従業員も含めた多様な労働条件の整備などに取り組むに当たって、(1)計画期間(2)目標(3)目標達成のための対策及びその実施時期を定めるものです。



豊かな社会の実現と発展に寄与

企業理念

顧客を大切に共に繁栄しよう。
プロフェッショナリズムを繁栄の源泉にしよう。

◆ 長期ビジョン: RismonG-30 / 新しいスタンダードを提供する

◆ 第7次中期経営計画(2021～2023年度)

◆ リスクモンスターグループの取組とSDGs



4 開かれた社会を築こう みんなに	・社員研修e-ラーニング及びwebセミナーを提供 ・インターンシップの開催	3 気候変動に具体的な対策を	・従業員の健康・安全の保護 ・コロナ対策
8 働きがい、経済成長を	・与信管理サービスの提供 ・BPOサービスの提供 ・J-mottoクラウドシステムの提供	5 ジェンダー平等を	・テレワーク、フレックス制度の導入 ・多様な人員の継続雇用のための政策
9 産業・技術革新の基盤をつくろう		7 エネルギーにやさしい社会を	
10 人や国を超えて公正で	・海外での雇用拡大 ・外国人の研修受け入れ及び社員登用	13 気候変動に具体的な対策を	・自社保有機器をパブリッククラウドへ移行 ・リサイクル&リユース(RR)活動
12 つくる責任、つかう責任	・サービス品質向上のための認証取得 ・安定したサービスを提供するための施策 ・債権保証サービスの提供	11 住み続けられるまちづくりを	・支援活動、地域貢献
16 平和と公正を		15 陸域生態系保護	
17 パートnership for the goal	・反社チェックサービスの提供 ・企業統制を健全に維持するための仕組みを整備		・リスモン・グリーンプロジェクト

リスクモンスター
グループの
企業価値の向上と
持続的成長

リスモン財団設立

当社では、リスモン・グリーンプロジェクト^{（※）}をはじめとしたCSR活動・SDGsへの取組について実施してまいりました。この度、一般財団法人リスモン財団（代表理事：藤本太一）を設立し、当社グループ各社より実施しておりました社会貢献活動を一元化することにより、助成および支援の対象となる社会貢献活動の幅を広げ、さらに豊かな社会の実現と発展に寄与することを目指してまいります。

※リスモン・グリーンプロジェクトとは、当社サービスサイトに表示するバナーを会員様にクリックして頂くことで、売上金の一部を認定NPO法人環境リレー・ジョンズ研究所が運営する森林再生プロジェクト「Present Tree」に寄付される取り組みです。これまで延べ1,300本以上を植樹しております。

与信管理サービス事業

与信管理サービス事業は、「あなたの会社のe-審査部」を標榜し、独自に開発したシステム及び審査ロジックにより、インターネット経由で即時に審査結果を提供する与信管理アウトソーシング事業を展開しています。

2022年3月期の業績

利益率の高いASP・クラウドサービスにおいて、年間を通して会員数が増加し、定額の利用率や従量制サービスの利用が順調に推移したことにより、売上高・セグメント利益とも前期を上回りました。

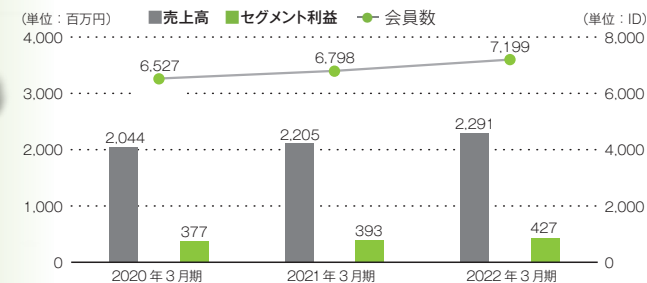
第7次中期経営計画

- 独自データベースを活用したサービスの強化とDX化支援サービス
- サブスク化等積極的な価格戦略
- さらなるAIの活用
- スマホアプリの強化

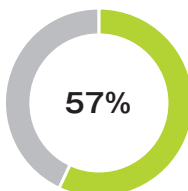
トピックス

- e-与信ナビ「反社チェックヒートマップ(正式版)」提供開始(5月)
- 格付ロジック改定(6月)
- 株式会社信用交換所と業務提携を強化し、企業調査サービスの連携開始(9月)
- 与信管理支援レポート「リスモンAI与信管理PDF」提供開始(10月)
- 「リスモン企業データベースAPI連携サービス」提供開始(10月)
- 法人向け決済代行サービス「Rismon Collect」「Rismon Pay」提供開始(11月)
- 与信管理サービスを全面リニューアル(2月)
- スマホアプリ「リスモンかんたんコンプラナビ」提供開始(2月)

売上高／セグメント利益の推移



売上高構成比



ビジネスポータルサイト事業

ビジネスポータルサイト事業では、「もっと安く」「もっと気軽に」「もっと簡単に」をモットーに約14万人のビジネスパーソンが毎日利用するインフラサービスを提供しています。多機能グループウェアのASP・クラウドサービスでリーズナブルな価格が特徴です。

2022年3月期の業績

会員数は微減ながらも、テレワークの浸透等によりユーザー数は増加し、ディスク容量の超過料やオプションサービスの利用料が好調でした。またセグメント利益につきましても利益率の高いサービスが順調であったため、前期を大きく上回りました。

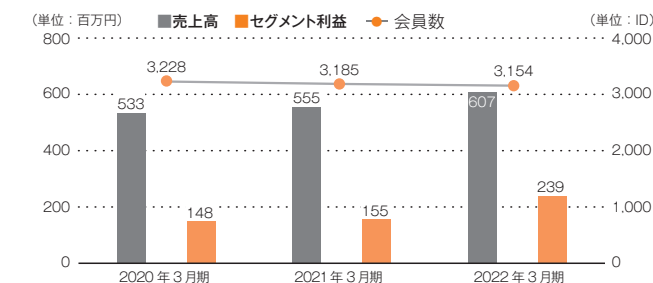
第7次中期経営計画

- 広く一般的に利用されているサービスとの連携を強化
- サポートセンターの機能強化
- Webマーケティングを強化
- スマホアプリを強化(15万ユーザーのアクティブ化)

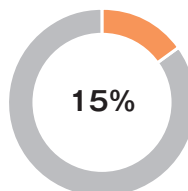
トピックス

- 「IT導入補助金2021」の対象サービスに認定(7月)
- Android版「J-MOTTOグループウェア」アプリをリリース(8月)
- 「BOXIL SaaS AWARD 2021 Autumn」コラボレーション部門受賞(10月)
- 「ITトレンド Good Product」に認定(10月)
- セキュリティサービス「HENNGE One」との連携を開始(11月)
- 「Google Workspace」との連携機能リリース(1月)

売上高／セグメント利益の推移



売上高構成比



執行役員 (2022年6月23日就任予定)
営業本部
法人サービス営業第一部 部長
佐々木 正人

ビジネスポータル事業部
部長代理
沢田 桂

教育関連事業

教育関連事業では、ビジネス関連のeラーニングを主業務とした人材開発・育成支援サービスを提供しています。「企業の未来は人材が創る、伸びる人材が企業を創る」という想いをコンセプトに、人的資源を最大限に活かし、競争優位性を実現できるサービスを提供しています。

2022年3月期の業績

主力の定額制の社員研修サービス「サイバックスUniv.」は会員数が増加し利用料が積み上がり、前期比130%と年間を通して好調でしたが、前期においては新型コロナウイルスの影響で増加したeラーニングサービスの一時利用があったことや、大型案件の導入コンサルティングの受注があったこと等から、売上高・セグメント利益とも前期を下回りました。

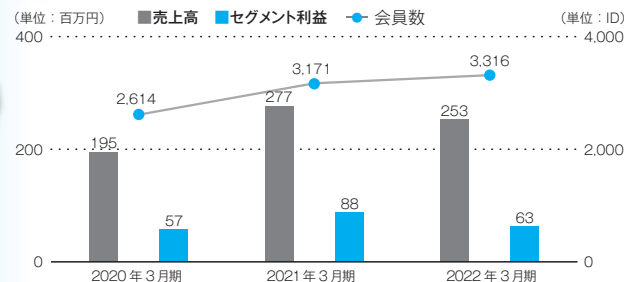
第7次中期経営計画

- コンテンツ数アップと質の向上
- フリーランスの講師の活用と質の向上
- 受講生からのフィードバックを積極的に反映

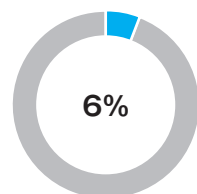
トピックス

- 一般社団法人日本人材派遣協会の「JASSAキャリアアカレッジ」をサイバックスUniv. で受託運営開始(4月)
 - 外国人労働者向けeラーニング「職場で使う!日本語フレーズ」シリーズを提供開始(9月)
 - プロの講師陣による講師登壇型の研修(公開研修)を録画し、「公開研修オンデマンド配信シリーズ」としてeラーニング化(3月)
 - 2022年3月時点のサイバックスUniv.コンテンツ数は約3,500(eラーニング、Webセミナー含む)
- ※ 当社は、連結子会社サイバックス株式会社を2022年4月1日付で吸収合併しております。

売上高／セグメント利益の推移



売上高構成比



BPOサービス事業および海外事業

BPOサービス事業は、アウトソーシング事業を展開し、グループの間接業務の効率化とグループの海外・新規事業拡大への基盤構築を担っています。

海外事業は、「利墨(上海) 商務信息咨询有限公司」を中心に、当社の核である与信管理事業に加え、グループウェアや教育事業にも注力します。

2022年3月期の業績

BPO：売上高は連結子会社が増えたこともあり増加しましたが、前期は利益率の高い大型案件のスポット受注があったため、セグメント利益は前期を下回りました。

海外：グループのコスト削減を担うオフショア開発と中国における信用調査レポート等が順調に推移し、売上高は前期を大きく上回りましたが、サービス提供強化のための人件費増加等により、セグメント利益は前期を下回りました。

第7次中期経営計画

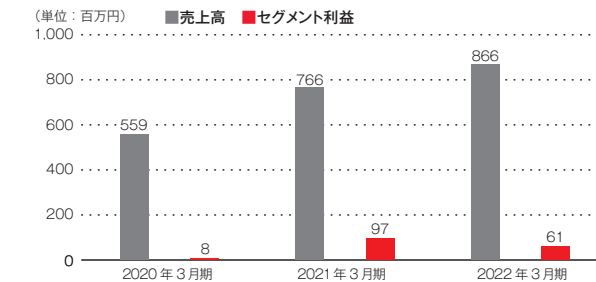
- BPO**：● VERIFY機能を向上 ● 反社チェックサービスの強化
● AIを活用したサービスの強化 ● 新たな海外センター構築
● グループサービスとの連携強化

- 海外**：● 中国独自サービスの継続的開発 ● グループサービスとの連携強化
● オフショア開発の品質向上

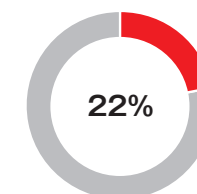
トピックス

- BPO**：● リスモン・マッスル・データ株式会社が株式会社シップスの全株式を取得し子会社化(9月)
- 海外**：● 中国での教育サービスを開始(4月)

売上高／セグメント利益の推移



売上高構成比

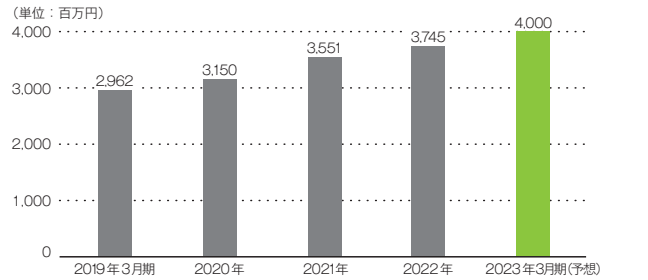


執行役員 BPO 事業本部 本部長
兼 日本アウトソース株式会社
代表取締役社長
奥山 昌幸

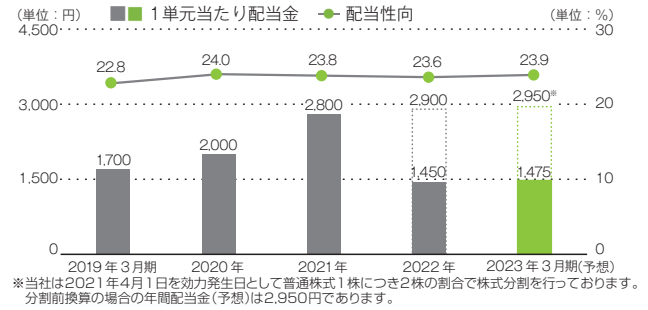
BPO 事業本部 副本部長
兼株式会社シップス代表取締役社長
三木 真志

利墨(上海) 商務信息咨询有限公司総経理
財津 隆宗

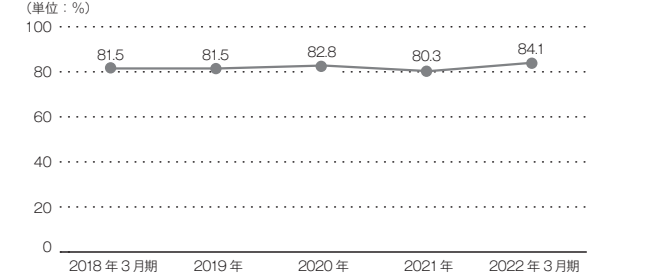
売上高



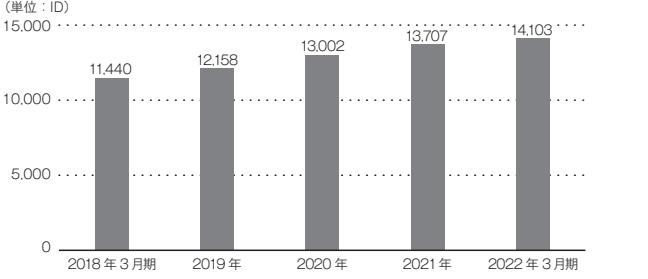
1 単元当たり配当金と配当性向



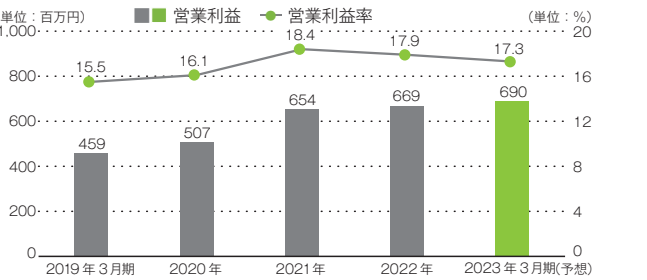
自己資本比率



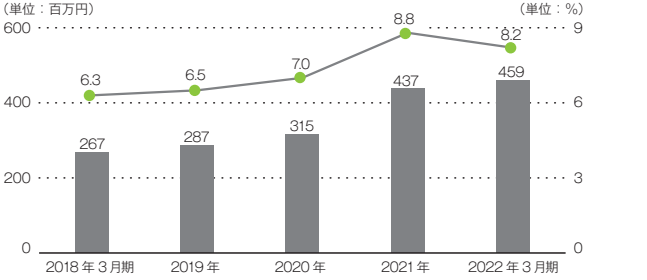
会員数



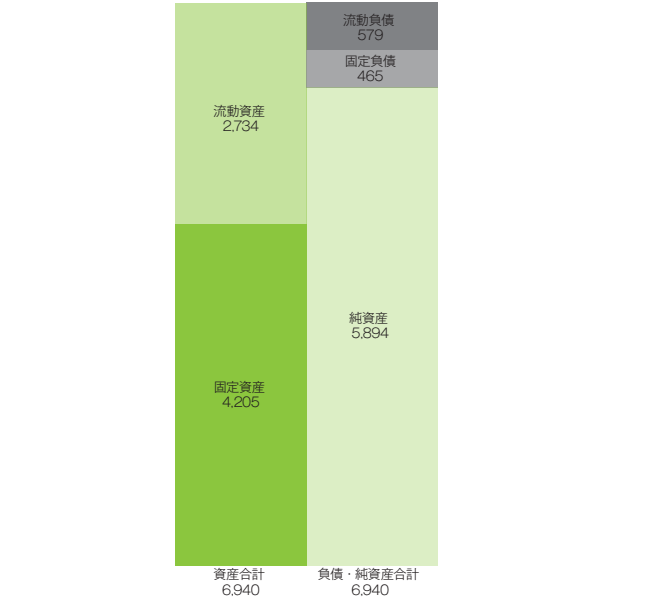
営業利益と営業利益率



親会社株主に帰属する当期純利益／ROE



貸借対照表

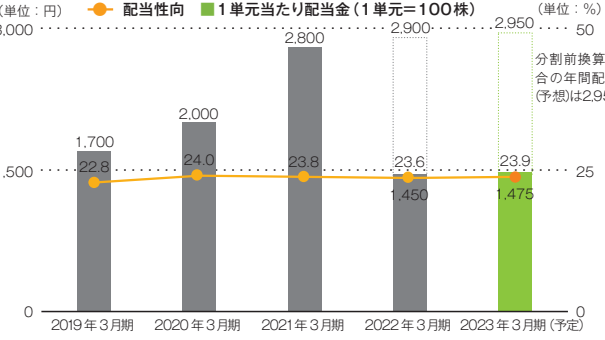


株主還元

2022年3月期には、1株当たり14.50円の配当を実施し、初配当以来今回で11期連続増配となりました。2023年3月期は14.75円の配当を予定しています。なお、当社は2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

引き続き、株主様への利益還元を重要な経営課題とし、配当性向30%を目標として株主還元のための施策を検討、実施してまいります。また、新型コロナウイルス感染症の流行による様々な影響は今後も継続することから、安定的な配当の実施を優先した上で、不測の事態に備えるために十分な手許現金の確保や内部留保も検討してまいります。

配当実績



情報提供活動

当社では、動画「リスモンちゃんねる」において、IR情報動画をはじめ、当社やサービスのご紹介、「与信管理」「信用」にまつわる動画など、多様なコンテンツを配信しております。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、株主総会後に実施しておりました事業説明会は本年も中止とさせていただきます。「リスモンちゃんねる」にて配信予定のIR情報動画をご覧ください。



株主優待

株主の皆様へ日頃の感謝をお伝えし、株式を長期保有していただくため、商品選択式の株主優待制度を実施しております。2022年3月期は当社拠点の名産品や防災用品、当社オリジナルグッズなどからお選びいただきました。

保有期間 所有株式数	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上
	当社指定商品			
300株以上	当社指定商品			
600株以上		1,500円相当	2,000円相当	2,000円相当
1,000株以上	当社指定商品	2,000円相当	3,000円相当	4,000円相当
2,000株以上		3,000円相当	4,000円相当	5,000円相当

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、株主総会当日のご来場は極力お控えいただきますようお願い申し上げます。

第22回定時株主総会 開催概要

日 時：2022年6月23日（木曜日） 10：00

場 所：東京都中央区日本橋一丁目3番13号

東京建物日本橋ビル2階

コングレスクエア日本橋 コンベンションホールAB

株主総会の様子をライブ配信いたします。

● ご注意

- 株主様限定となります。
- 本総会のライブ配信は視聴のみとなっており、出席とは取り扱われませんので、当日の議決権行使や質問を行うことはできません。事前に議決権行使および事前質問の登録をお願いいたします。

事前質問の受付について

当日のご来場をお控えいただく株主様のご質問を事前に受付いたします。なお、ご回答をお約束するものではありません。

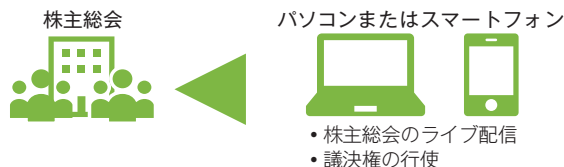
ご来場の事前参加申込について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、株主総会当日のご来場は極力お控えいただきますようお願い申し上げます。感染防止対策を講じるため、ご来場を希望される場合には事前参加申込をお願いいたします。なお、総会会場内は、感染拡大防止の観点から通常よりも座席数が減少しております。また感染拡大状況等により、事前にお申込されていても、やむを得ず入場制限をする場合がございます。なお、ご来場の株主様へのお土産は中止とさせていただきます。



議決権行使がWEBから行えます。

- 行使方法：議決権行使書または招集通知記載のご案内をご覧ください。
- ご注意
 - 行使期限は6月22日（水）18：00までです。
 - 書面による議決権行使と重複した場合には、WEBでの行使内容を優先させていただきます。



株主総会ライブ配信・事前質問・ご来場の事前参加申込は、以下のサイトからログインしてください。



株主総会オンラインサイト「Engagement Portal」
<https://engagement-portal.tr.mufig.jp/>

ログインID、パスワードは招集通知に同封のご案内に記載しております。

ご利用可能期間

株主総会ライブ配信

6月23日（木）10:00～株主総会終了時まで

事前質問

ご案内がお手元に届いたとき～6月16日（木）18:00まで

事前参加申込

ご案内がお手元に届いたとき～6月20日（月）18:00まで